

3サンハイツせけんばな紙

第26号

令和6年1月1日

編集責任者
田島康弘(3-101)
作成責任者
渡邊芳憲(9-503)
編集委員
小松清明(10-501)



コミカンソウ(小蜜柑草)
前回のコナスビに続いて今回はコミカンソウです。生えていた場所はどこだと思われませんか。写真の白い部分はコンクリートの縁取りです。場所は3号棟の東側にある集会場の階段を上がって2階の左側にある植え込みスペースです。集会室での編集会議が終わったあと偶然見つけました。
葉の形がネムの木やオジギソウに似ていますが、写真のものはまだ実をつけていない若草です。成長すれば普通は7、10月頃花を咲かせ実をつけますが、その実は葉の付け根の下側に一列に並んで隠れるようにつけるのでよく見ないと分かりません。この実の大きさは直径2、3ミリで表面がごつごつした蜜柑のような形をしているのでこの名がついています。花言葉は実がわかりにくいことから「秘めた意志」です。葉草としても研究されています。

団地内の野草

田島康弘(3-101)

1月行事予定

行事によっては、天候などの状況により、中止・延期などもあり得ますので、事前に確認をお願いします。

- 9日(火) ◎ 鴨池小学校 3学期始業式
◎ 鴨池中学校 3学期始業式
◎ 火災予防運動の日(毎月9日)
- 10日(水) ◎ 第8回ダレデューモ・マナヴェール(成人学級)
テーマ: 鴨池今昔
講師: 東川隆太郎さん 場所: 真砂福祉館
時間: 19:00~ 参加費: 無料
- 13日(土) ◎ 鴨池小学校 土曜授業日
◎ 鴨池中学校 土曜授業日
◎ 鴨カムサタデー 時間: 12:00~13:30 場所: 鴨池校区公民館前松林
○ 鴨カムお結び
時間: 13:30前でも提供完了次第終了
料金: 18歳以上/300円、18歳未満/200円、未就学児/無料
○ 絵画講座 申込不要、当日手ぶらでの参加OK
- 15日(月) ◎ 合同リサイクル活動
時間: 7:30~8:00 場所: 鴨池小学校正門・東門
回収品: 廃食用油、古本、キッチン金具(刃物類はお断り)、制服
ベルマーク、インクカートリッジ・トナー(純正品に限る)
- 18日(木) ◎ 第9回プティエコール(女性学級) 場所: 鴨池校区公民館2階
テーマ: 発達障害のある子ども達への理解と関わり方
講師: 小林ゆかりさん 参加費: 無料
時間: 10:00~12:00 申込期限: 1月16日(火)
定員: 15名 持参品: 筆記用具、飲み物((必要に応じて))
- 19日(金) ◎ 鴨池小学校 鴨池ランニング
- 21日(日) ◎ かもいけ新春走り初め大会 時間(開会式) 9:00 場所: 県庁南側緑地
◎ ホタテ祭り 時間 11:00~15:00 場所: 県庁敷地内
◎ 第4回かもスク講座「パードウォッチング」 時間 9:00~10:30 場所: 鴨池緑地公園(垂水フェリー側)
- 26日(金) ◎ 鴨池中学校 中学校説明会

体幹トレーニング

15日(月)	29日(月)
10:30~11:30	11:00~12:00
講師: 長濱一成先生	
場所: 鴨池生協クリニック5階	
参加費: 500円	
申込み: 1週間前までに担当の片平さんまで	
☎080-2739-3578	

鴨かもサロン

24日(水) 10:00~11:20
講師: 長濱一成先生
場所: 鴨池生協クリニック1階
参加費: 100円
申込み: 体幹トレーニングに同じ

スマホ相談会

10日(水)、24日(水)
時間: 10:00~12:00
場所: 鴨池校区公民館
要予約(その週の月曜日まで)
13日(土)
時間: 12:00~13:30
場所: 鴨カムサタデー会場内
予約不要

※詳細はLLかもいけ第118号(2024年1月号)をご覧ください

お問合せは鴨池校区コミュニティ協議会事務局(☎099-285-1522)へ

【月・水・金9:00~12:00(祝日休み)、12/28~1/4は休み】

建築設計図面などにみる

鴨池新町開発の当初構想

渡邊芳憲（9・5・03）

■はじめに

ここ最近、本紙では、私たちの団地のこれまでを採りあげていますが、これは、私たちの団地が40年を経て、新しく入ってこられた方、新しく生まれた方など、その当時を知らない方も増えてきています。そこで、この団地の初期はどんな状況だったのか、どんなことがあったのかを振り返ってみたいと思います。企画しています。

今回は、私たちの団地の売り出しパンフレットから、住宅公団（当時）や、県、市などで考えられていた鴨池ニュータウンの未来像や、団地の当初設計図面にある建築構想を探ってみたいと思います。

■パンフレットにみる鴨池新町の姿

鴨池新町の中央部には、大隅半島との連絡に必要な海上交通路となる垂水フェリーの発着地があります。そして、このフェリーターミナルと私たちの団地の間にある、県の道路公社管理の有料駐車場の場所は、「センター地区」と表示されています。多分ショッピングセンターではないかなと思いますが、不確かです。そしてその北側にあるこれも、現在駐車場となっていますが、この場所には「バスターミナル」と書かれています。また、「センター地区」と「バスターミナル」は、フェリー前の丁字路で、高架でつながっているように見えます。

この部分を、陸上、海上交通の拠点とし、商業の中心とする構想があったのではと考えます。

そして、垂水フェリーの一帯から北側には、官公署とその関連施設などがあり、県農協連、県漁連もきており、現在もそのまま続いています。

当時は、県庁の移転は決まっておらず、その地は「公有地」となっています

また、無電柱化も進められ、さらに「鴨池海浜ニュータウン色彩基準」を策定し、建物の色も統一して、近未来的な町を、もつと言え、副都心的な町を作ろうとしていたようにも思います。

今になって考えるに、それまでの開発計画は、山間部を切り開いて、住宅地を造成するというのもでしたが、平地に新しい町を作るといえるのは、鹿児島市では、与次郎地区も含めて初めてであっ



住宅公団（当時）の鴨池ニュータウンサンハイツ第3住宅売り出しパンフレット（部分）

たように思います。それだけに、行政の意気込みも大きかったのでしょう。

■建築図面での団地構想

ここで、一番目を引くのは、12、13号棟の位置です。そして、郵便局とレストランがあることです。（棟の名称は現在基準）

ごくごく最初は、2、3号棟の東側（現在広場風になっている駐車区域です。）に、2、3、5、10号棟と同じ1フロア6戸の棟を一棟、10号棟と同じ向きで立てる計画だったようです。

郵便局は、14号棟と15号棟（賃貸）の間に建てる計画になっています。

また、レストランは、1号棟（賃貸）の1フロアの戸数を現在の半分ほどにして、その西側に作る計画になっています。

なお、蛇足ですが、パンフレットには、駐車スペースは総住戸数の約80%となっています。

